

THE RECORD

2024
1・2
Jan. / Feb.



vol.749

新年のご挨拶

「第29回日本プロ音楽録音賞授賞式」開催

IFPIがユーザー調査「Engaging with Music 2023」を発表

RIA
Recording Industry Association of Japan

THE RECORD

2024

1・2

January / February

Contents

- 2 新年のご挨拶
- 3 Monthly News Digest
 - 特報**
- 5 「第29回日本プロ音楽録音賞
授賞式」開催
 - 特報**
- 7 IFPIがユーザー調査
「Engaging with Music 2023」
を発表
- 10 Data File
- 11 Monthly Production Report
- 13 Certification

会員社のお知らせ

- 社名変更 (2023年8月1日付)
新社名: エイベックス・ファンマーケティング株式会社 [賛助会員]
旧社名: エイベックス・デジタル株式会社
- 社名変更 (2023年10月17日付)
新社名: 株式会社グルーヴ・ミュージックカンパニー [賛助会員]
旧社名: 株式会社ジャニーズ・ミュージックカンパニー
- 社名変更 (2024年1月1日付)
新社名: 株式会社ストームレーベルズ [準会員]
旧社名: 株式会社ジェイ・ストーム
- 退会 (2023年12月31日付)
株式会社ジャニーズ・エンタテイメント [準会員]



このエルマークは、レコード会社・映像製作
会社が提供するコンテンツを示す一般社団
法人 日本レコード協会の登録商標です



世界に向けて産業基盤を強固に

一般社団法人日本レコード協会

会長 村松 俊亮

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、令和6年能登半島地震で被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

昨年の国内音楽市場はパッケージ、音楽配信ともに前年を上回り、市場全体としては3年連続プラス成長の見込みです。

パッケージはCDが堅調に推移、人気のアナログは10月時点で一昨年の実績を上回るなど好調に推移しました。パッケージのミリオン認定も11月時点で11作品と、一昨年の2作品から飛躍的に増加しました。音楽配信についても、一昨年、統計開始以来の最高売上を更新しましたが、ストリーミングのシェアが9割を超えるなど好調が続ぎ、10年連続のプラス成長を見込んでおります。ストリーミング認定では、昨年5億回再生突破のダイヤモンド認定が3作品誕生しています。市場の成長とともに再生回数も増え続けており、今年はいよいよ5億回の上位ランクを増設予定です。

世界的にも音楽産業はポジティブ成長を続けており、IFPIによると、2022年の世界レコード産業売上は前年比9%増と8年連続プラス成長を果たし、今世紀最高売上を2年連続で更新しております。パッケージの復調も際立ち、アジア地域、特に日本と韓国が大きく貢献し、2023年は年間でパッケージの伸長率が初めてデジタルの伸長率を上回る可能性があるとのIFPIのレポートも出ております。音楽の存在感が世界的にも高まる中、世界第一位のパッケージ大国として、日本市場の強さを改めて示すことができました。

産業全体に目を向けますと、昨年はリアルライブが完全復活し、待ち焦がれていたファンの皆様に音楽を存分に楽しんでもらう環境が整いました。コロナ禍を経てデジタルシフトが進むとともに、オンラインライブの普

及などもあり、ライブ市場もV字回復の勢いがみられます。

当協会は「パッケージ市場の活性化」と「音楽配信市場拡大」の双方を目指して様々な施策を進めております。日本音楽事業者協会、日本音楽制作者連盟、日本音楽出版協会コンサートプロモーターズ協会、当協会の5団体は、昨年より、世界を見据えた音楽市場のグローバル化・デジタル化推進を目的に検討を重ね、新アワードの創設を決定いたしました。今年本格的な検討が始まりますが、アワードを通じて、音楽ファンとともに日本の音楽産業を盛り上げてゆきたいと考えています。

レコード産業の基盤である著作権に関しては、「レコード演奏・伝達権の創設」と「AIと著作権」の2点が大きな課題です。世界140か国以上で導入されている「レコード演奏・伝達権」の創設は、私たちレコード産業にとって悲願であり、法制化の検討に向けて、当協会では引き続き働きかけを継続してまいります。

また、生成AIと著作権も、喫緊の重要な課題です。AI技術の進化により、新たなビジネス創出などのメリットも多く報道されていますが、同時に様々な課題も存在しているのが現状です。当協会では、著作物に関する権利が不当に害される事のないよう、また、AI生成物に関する著作権との関係性など、グローバルな視点も踏まえたレコード製作者としての考えをもって関係各所への働きかけを進めてまいります。

毎年、音楽産業の先陣を切って開催しております当協会新年賀詞交歓会も、コロナ禍を経て今年はいよいよ通常規模での開催となりました。新たな年の初めに日頃お世話になっている皆様方と顔を合わせ、直接感謝をお伝えすることが叶い、心から嬉しく思っております。今年一年間も感謝を忘れず、音楽業界の更なる発展を目指して邁進してまいりますので、引き続き格段のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

11/1 Wednesday

IFPI中央理事会開催

昨年11月1日、IFPI（国際レコード産業連盟）中央理事会がアメリカ・ニューヨークのユニバーサルミュージックの会議室で開催された。今回も前回に引き続き、ハイブリッド形式での開催となった。

中央理事会は、IFPI フランス・ムーアCEOを議長とし、メジャーレーベル代表、インディーレーベル代表、主要国のレコード産業団体代表らによって構成される会議であり、今回はIFPI事務局を含め31名がリアルまたはオンラインにて参加した。当協会からは、畑専務理事、楠本理事、エイベックス佐藤氏が出席した。

会議では、2023年第3四半期までの全世界音楽セールスの速報値が報告された。ストリーミングはラテンアメリカやアジアにおいて引き続き二桁%の成長が見られる一方、北米および欧州における成長に鈍化傾向が見られ、遂に9.1%増となり二桁を割ることとなった。特に、中国、ブラジル、メキシコ、インドが前回に引き続き高成長を続けている。また、パッケージでは日本と韓国のCDおよびMusic Videoが大きく伸びたことや、カナダや欧州におけるアナログレコードの伸びなどにより、15.4%増となった。このままの状況が続くと、IFPI統計史上初めて「フィジカルの伸長率がデジタルの伸長率を上回る」見通しも示された。

その他、「各国の統計制度向上に係る課題」や毎年公表している「IFPIグローバル・チャート」等に関する議論が行われた。また、「欧州の実演家団体等がストリーミングサービスからの実演家等クリエイターが得る対価についてレーベルとの格差があると主張し

制度変更を求める活動の進捗やその対応状況」や、「ストリーミング詐欺（Stream Manipulation）に係るプレス戦略」等に関する進捗報告や議論が行われた。さらに、サブスクリプションサービスへの新規有料契約者数（ファミリープランを含む）の成長にも陰りが見られること等についても報告がなされ、意見交換が行われた。

日本からは、「生成AIと著作権」、特に諸外国から懸念が示されている日本の権利制限規定（著作権法第30条の4）に関する政府の検討状況やRIAJによるロビイング、「レコード演奏・伝達権の導入を求める活動の進捗」等について説明を行った。

次回は、今年5月にロンドンまたはニューヨークでの開催が予定されている。

11/22 Wednesday

第112回RIAJセミナー開催

昨年11月22日、第112回RIAJセミナー「グローバル音楽ビジネス最前線～レコード会社の現在地、そしてとるべき戦略は？～『第2回A&Rとクリエイターエコノミー』」がオンラインにて開催された。

本セミナーは、海外を中心としたデジタルビジネスの動向を様々な切り口から紹介し、会員社のビジネス支援を図ることを目的としている。今回は「A&Rとクリエイターエコノミー」をテーマに、前半は本セミナー監修の河村剛志氏（GKO合同会社代表）から、ストリーミング時代のA&Rの在り方についてのプレゼンと併せて、①「ストリーミング時代のA&R」（Label Logic社 Jay Gilbert氏）、②「クリエイターエコノミーとは？」

（SoundCloud社 Tracy Chan氏）の2テーマでそれぞれ有識者による海外最新事情のプレゼン動画が上映された。

後半は、「アーティストが必要なパートナーとは？」をテーマに、The Orchard Japan room代表 鈴木竜馬氏、Google合同会社 YouTube 日本音楽パートナーシップ統括部長 鬼頭武也氏、河村氏の三者によるパネルディスカッションが行われた。現在のA&Rに求められるものやクリエイターエコノミー／アーティストサービスについて、ディストリビューターとプラットフォームそれぞれの見解が一度に伺える貴重な機会となった。当日は185名が参加し、「A&R視点での構成がとても面白かった。自分自身の認識もかなりアップデートできた」「気になっていたクリエイターエコノミーのことが様々な角度から分析、語られており良かった」などの意見が寄せられた。



11/23-25

Thursday-Saturday

第9回中国国際著作権博覧会にブース出展

昨年11月23日から25日までの3日間、中国四川省成都市の天府国際展示場において、中国の著作権行政を司る中国国家著作権局と世界知的所有権機関（WIPO）の共催で「第9回中国国際著作権博覧会」が開催された。当協会は、海外著作権認証機構（日本のレコード製作者権利認証機構）としてブー

ス出展し、畑専務理事と朱根全中国北京代表処長が参加した。

今回の博覧会には、中国各地の著作権行政機関や、書物、映像、音楽、漫画、アニメ、ネット文学、ゲーム、コンピューターソフトウェア、工芸美術分野における国内外の知的所有権関係団体およびコンテンツ関連企業など約800団体・企業がブースを出展し、過去最大規模となった。この博覧会は2年に1回開催され、当協会は毎回参加している。

当協会のブースでは、日本における音楽著作権保護や啓発に関する活動を紹介するとともに、会員社のご協力のもと、アーティストポスターを展示する中で音楽や映像を来場者楽しんでいただいた。さらに、来場いただいた業界関係者に対して、「日本のレコード産業」、「著作権啓発パンフレット」やノベルティを配布した。

期間中、同展示場の会議棟で「著作権集中管理フォーラム」が開催された。同フォーラムはコロナ禍による中断を経て、今回が3回目の開催となる。中国では2021年からレコード製作者の放送二次使用料とレコード演奏使用料の徴収が開始されており、それを受けて、政府機関、学者、IFPIや関係諸国の集中管理団体等の講演が行われた。日本についても、畑専務理事がレコードに関する著作隣接権の集中管理について講演を行った。



12/21 Thursday

電気通信大学寄附講座にて畑専務理事が講義

昨年12月21日、東京都調布市の電気通信大学において、「MPA & RIAJ 合同寄附講座 AI時代のエンタテインメントビジネスと著作権」の第10回講義が行われ、「レコード産業の構図と現状」をテーマに当協会畑専務理事が登壇した。講義では、日本のレコード産業の歴史、国内外の市場規模とその特徴、産業構造の変容や課題等、レコード産業の概況の解説に加え、生成AIやレコード演奏権など、著作権に関する最新の課題についての説明、当協会の施策の事例紹介などを行った。当日は対面形式で460名以上の学生が出席し、質疑応答でも多くの手が挙がるなど、積極的に講義に参加する様子が見受けられた。

本講座では音楽を中心に、昨年10月から計15回にわたり放送、ゲーム等エンターテインメント産業の第一線で活躍する講師が登壇し、各業界の具体的なビジネス内容や法制度について講義を行っている。



1/5 Friday

2024年新年賀詞交歓会開催

1月5日、東京・千代田区のホテルニューオータニ「芙蓉の間」において新年賀詞交歓会が開催された。

当日は開催に先立ち、令和6年能登半島地震の犠牲となった方々を悼み、黙とうが捧げられた。当協会村松会長による開会挨拶後、盛山正文部科学大臣および都倉俊一文化庁長官より来賓挨拶を頂戴した。続いて、盛山正文部科学大臣、都倉俊一文化庁長官、甘利明自由民主党音楽文化振興議員懇談会会長、奈須野太内閣府知的財産戦略推進事務局長並びに音楽関係団体代表者らによる鏡開きが行われ、甘利明会長からの乾杯のご発声の後、賀詞交歓と歓談に移った。

年初早々多忙の中、国会議員の先生方をはじめ、関係官庁、関係団体、マスコミ、販売流通業界、その他関係各方面から約700名の方々にご来場いただき、新年の挨拶を交わし合う会となった。なお、当日ご出席頂いた国会議員の方々は以下の通り（敬称略、50音順）。

赤松 健（自民・参）、甘利 明（自民・衆）、小淵 優子（自民・衆）、海江田 万里（無・衆）、片山 さつき（自民・参）、吉良 よし子（共産・参）、櫻田 義孝（自民・衆）、佐々木 さやか（公明・参）、山東 昭子（自民・参）、三谷 英弘（自民・衆）、盛山 正仁（自民・衆）、山口 那津男（公明・参）、山本 左近（自民・衆）



特報 「第29回日本プロ音楽録音賞授賞式」開催

昨年12月6日、東京都千代田区のKANDA SQUARE HALLにおいて、一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本音楽スタジオ協会、特定非営利活動法人日本レコーディングエンジニア協会、一般社団法人MPN及び当協会が主催する「第29回日本プロ音楽録音賞」授賞式が開催された。

同賞はレコーディングエンジニアの技量を顕彰することで、エンジニアの技術向上と次世代エンジニアの発掘を図ることを目的としている。前回同様、「音の日」のイベントとして、日本オーディオ協会が主催する「ReC♪ST学生の制作する音楽録音作品コンテスト表彰式」、「音の匠 顕彰式」と併せての開催となり、音にまつわる様々な分野の方々が一堂に会する華やかな式典となった。

授賞区分

Best Sound部門: 2chステレオのパッケージ作品とノンパッケージ作品 (PCM:96kHz以下、DSD:2.8MHz以下)

Super Master Sound部門: ハイレゾリレーションならではの音質を重視して制作された2chステレオ作品 (PCM:176.4kHz以上、DSD:5.6MHz以上) ※Best Sound部門の対象フォーマットもエントリー可

Immersive部門: サラウンド作品全般

アナログディスク部門: 2chステレオ、33/45回転

放送部門2chステレオ: ラジオ番組、TV番組

放送部門マルチchサラウンド: TV番組

ベストパフォーマンス賞: Best Sound部門、Super Master Sound部門、Immersive部門、アナログディスク部門の全応募作品より選定

全119作品の応募の中から審査委員会の厳正なる審査を経て選定された受賞作品は以下のとおり。

●受賞作品一覧(敬称略)

Best Sound部門 クラシック、ジャズ、フュージョン

▶最優秀賞



「Ricordi Lontani」より
「シャンプー」Hikari Aoki avec Ron CARTER
(Golden Striker Trio)

発売元: (株) ギザ
フォーマット: 96kHz/24bit 2ch

▶川崎 義博 (ミキシング&マスタリング・エンジニア) フリーランス

▶優秀賞



「ショスタコーヴィチ:交響曲第10番」より
「ショスタコーヴィチ:交響曲第10番より第2楽章」
アレクサンドル・ラザレフ指揮
日本フィルハーモニー交響楽団

発売元: 日本フィルハーモニー交響楽団
フォーマット: 96kHz/24bit 2ch

- ▶塩澤 利安 (ミキシング・エンジニア) 日本コロムビア (株)
- ▶佐藤 洋 (マスタリング・エンジニア) 日本コロムビア (株)
- ▶久志本 恵里 (アシスタント・エンジニア) 日本コロムビア (株)

Best Sound部門 ポップス、歌謡曲

▶最優秀賞



「東京Longing」 krage
発売元: (株) ソニー・ミュージックレーベルズ
フォーマット: 48kHz/24bit 2ch

- ▶房野 哲士 (ミキシング・エンジニア) (株) ソニー・ミュージックソリューションズ
- ▶森崎 雅人 (マスタリング・エンジニア) (有) タイニーボイスプロダクション

▶優秀賞



「Transcend」(TECE-3697)より
「人間模様」 石川 さゆり
発売元: (株) テイチクエンタテインメント
フォーマット: CD (ラッカーマスターサウンドにより制作)

- ▶菊地 功 (マスタリング・エンジニア) (株) ミキサーズラボ ワーナーミュージック・マスタリング
- ▶内沼 映二 (ミキシング・エンジニア) (株) ミキサーズラボ
- ▶加藤 拓也 (カッティング・エンジニア) (株) ミキサーズラボ ワーナーミュージック・マスタリング

Super Master Sound部門

▶優秀賞

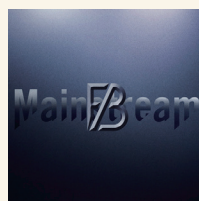


「Transcend」(SSMS-066)より
「風の盆恋歌」 石川 さゆり
発売元: (株) テイチクエンタテインメント
フォーマット: SACD 2ch

- ▶内沼 映二 (ミキシング・エンジニア) (株) ミキサーズラボ
- ▶原田 知幸 (スーパーバイザー) (株) ステレオサウンド

Immersive部門 プログラミング・サウンド

▶最優秀賞



4thシングル「Mainstream」より
「SOS」 BE:FIRST
発売元: エイベックス・ミュージック・クリエイティブ (株)
フォーマット: 360 Reality Audio

- ▶當麻 拓美 (ミキシング・エンジニア) (株) 山麓丸
- ▶鳥越 裕史 (アシスタント・エンジニア) (株) 山麓丸

Immersive部門 アコースティック・サウンド

▶最優秀賞



「Beautiful Dreamer」 tea
発売元:(有) スーパーボーイ
フォーマット:360 Reality Audio

- ▶高田 英男(ミキシング・エンジニア) (株)ミキサーズラボ
- ▶宮嶋 萌里(アシスタント・エンジニア) (株)ミキサーズラボ

アナログディスク部門

▶最優秀賞



「Transcend Extra edition」
(SSAR-093~094)より
「ウイスキーが、お好きでしょ」
石川 さゆり
発売元:(株) テイチクエンタテインメント
フォーマット:30cm 45回転

- ▶北村 勝敏(カッティング・エンジニア) (株)ミキサーズラボ
ワーナーミュージック・マスタリング
- ▶内沼 映二(ミキシング・エンジニア) (株)ミキサーズラボ
- ▶(株)ミキサーズラボ ワーナーミュージック・マスタリング(カッティング・スタジオ)

▶優秀賞



「I Love You」(SSAR-091~092)より
「素敵なあなた」 オフコース
発売元:ユニバーサル ミュージック(同)
フォーマット:30cm 45回転

- ▶松下 真也(カッティング・エンジニア) PICCOLO AUDIO WORKS
- ▶PICCOLO AUDIO WORKS(カッティング・スタジオ)

カッティング・スタジオ賞



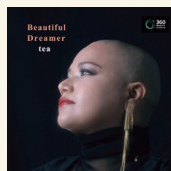
「Transcend Extra edition」(SSAR-093~094)
より「ウイスキーが、お好きでしょ」
石川 さゆり
発売元:(株) テイチクエンタテインメント
フォーマット:30cm 45回転

- ▶(株)ミキサーズラボ ワーナーミュージック・マスタリング

スタジオ賞



「SOS」 BE:FIRST
▶(株)山麓丸 山麓丸スタジオ



「Beautiful Dreamer」 tea
▶(株)サウンド・シティ tutumu

ニュー・プロミネント賞

- ▶房野 哲士 (株)ソニー・ミュージックソリューションズ
- ▶當麻 拓美 (株)山麓丸

放送部門 2chステレオ

▶最優秀賞



「BUMP OF CHICKEN 18祭
1000人のここから」より
「窓の中から」 BUMP OF CHICKEN、
18歳から20歳の若者1000人
日本放送協会
フォーマット:HDTV stereo
2023年3月31日放送

- ▶佐藤 陽介(ミキシング・エンジニア) 日本放送協会
- ▶遠藤 美紀(セカンド・エンジニア) 日本放送協会
- ▶宮下 真理子(セカンド・エンジニア) (株)SCI

▶優秀賞



©1万人の第九2022

「サントリー1万人の第九2022 /
LIFE is Symphony
歌って、世界中を幸せにしよう。」より
「LIFE is SYMPHONY ベートーヴェン
交響曲第九番二短調 作品125 第1楽章から
第3楽章」 佐渡 裕、布袋 真泰、角野 隼斗、
1万人の第九オーケストラ他

毎日放送
フォーマット:HDTV stereo 2022年12月17日放送

- ▶田中 聖二(ミキシング・エンジニア) (株)毎日放送
- ▶大谷 紗代(セカンド・エンジニア) (株)毎日放送
- ▶東 光信(セカンド・エンジニア) (株)サウンドエースプロダクション

▶優秀賞



「六本松サテライトFES 2023春」より
「壊れかけのRadio」 徳永 英明

日本放送協会
フォーマット:HDTV stereo
2023年3月24日放送

- ▶清川 愛珠(ミキシング・エンジニア) 日本放送協会 福岡放送局
- ▶高橋 英明(セカンド・エンジニア) 日本放送協会 福岡放送局
- ▶平原 康裕(フロア・チーフ) 日本放送協会 福岡放送局

放送部門 マルチchサラウンド

▶最優秀賞



「クラシック音楽館／ファビオ・ルイージ首席
指揮者就任記念コンサート」より
「作曲:ベートーベン 曲目:バイオリン協奏曲
二長調」

指揮:ファビオ・ルイージ
演奏:ジェームズ・エーネス(Vn) NHK交響楽団

日本放送協会
フォーマット:HDTV 5.0ch 2022年10月16日放送

- ▶島崎 砂生(ミキシング・エンジニア) 日本放送協会
- ▶前川 陽州(セカンド・エンジニア) 日本放送協会
- ▶矢島 諭(アシスタント・エンジニア) (株)ネオテック

▶優秀賞



東京二期会オペラ劇場「天国と地獄」©西村廣起

『プレミアムシアター／東京二期会「天国と地獄」
より『オペレッタ「天国と地獄」第二幕 二場より』
出演:渡邊 公威、湯浅 桃子他 合唱:二期会合唱団
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
指揮:原田 慶太楼

日本放送協会
フォーマット:HDTV 5.0ch 2023年1月15日放送

- ▶矢島 諭(ミキシング・エンジニア) (株)ネオテック
- ▶松津 龍人(セカンド・エンジニア) 日本放送協会
- ▶寺戸 葉菜(アシスタント・エンジニア) (株)ネオテック

ベストパフォーマー賞



「凜-RIN-」(POUR-1009)より「AMESA for Two
Pianos」(Best Sound部門 [クラシック、ジャズ、
フュージョン])
アーティスト:安田 美充央、石井 彰

発売元:ブルクワレーベル
フォーマット:CD

特報

IFPIがユーザー調査「Engaging with Music 2023」を発表

IFPI（国際レコード産業連盟）は昨年12月11日（イギリス時間）、音楽の視聴実態調査「Engaging with Music 2023」を公表した。本調査は、音楽サービスの利用実態や利用意向を探ることを目的として、IFPIの調査・分析チームと調査会社 AudienceNetにより、世界26カ国のインターネットユーザーを対象に行われた。今回は、フィリピン・サウジアラビア・UAE・ベトナムが新たに対象に加えられ、2023年8～10月に実査が行われた。今号では、調査結果の概要を紹介する。

※中国・インド・インドネシア・ナイジェリア・フィリピン・サウジアラビア・UAE・ベトナムは全世界平均の集計値からは除く

2023年調査 数字ハイライト



20.7時間

平均して週に20.7時間、音楽を楽しんでいる（2021年18.4時間→2022年20.1時間と連続増）。昨年から今年にかけて、3分の楽曲を週に13曲分聴く機会が増えた



7つ以上

音楽を聴く手段として1人につき平均7つ以上の方法を利用している



8つ以上

1人につき8つ以上の異なるジャンルの音楽を聴いている



48%

サブスクリプション型オーディオストリーミングで音楽を聴いている割合



74%

「AIを、無断でアーティストのクローンやなりすましに使うべきではない」と回答（対象：音楽制作におけるAI機能を認識している人）



71%

「音楽はメンタルヘルスに良い影響を与える」と回答



57%

「世界のどこからでも音楽にアクセスできることが重要だ」と回答



29%

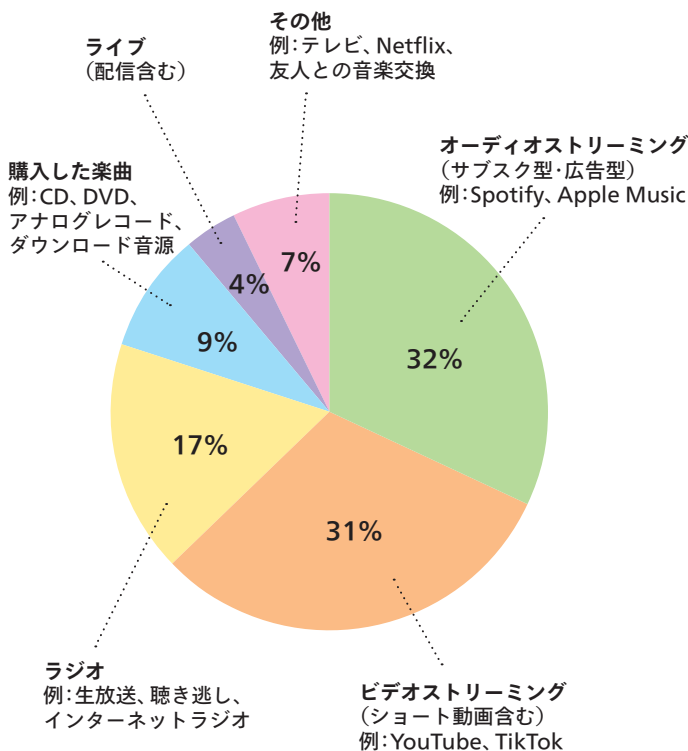
無許諾あるいは違法な手段で音楽を聴いたり、入手した割合

音楽聴取の手段

今回の調査では、1週間の音楽聴取時間平均は20.7時間となり増加傾向にある。

また、「音楽聴取の手段として平均7つ以上を利用している」、「1人につき平均8つ以上の音楽ジャンルを聴いている」等、人々の音楽聴取の方法や興味がさらに多様化している実態にもフォーカスしている。

《音楽聴取手段の割合》



▶ 音楽におけるAIへの関心の高まり

大規模な消費者調査としては初めて、音楽におけるAI利用に関する調査が実施された。音楽ファンによるAIの認知度は89%と高く、多くのファンが利用し、関心を寄せている。一方で、79%が音楽の創造には人間の創造性が不可欠であると感じている。

音楽の使用許諾は非常に重要だと考えられ、透明性の確保が支持されている

- 76%が「アーティストの楽曲やボーカルをAIに無断で使用・学習させるべきではない」と回答
- 74%が「アーティストのクローンやなりすましに、許可なくAIを使うべきではない」と回答
- 73%が「AIシステムは、トレーニングで使用・学習した音楽をリストアップするべきだ」と回答

AIシステムにルールを設ける必要性を認識している

- 70%が「AIができることに制限を設けるべきだ」と回答
- 64%が「AIができることに制限を設ける役割を政府が果たすべき」と回答

※対象:音楽制作におけるAI機能を認識している人

▶ オーディオストリーミング市場はサブスク型を中心に成長

サブスクリプション型オーディオストリーミングは前回に引き続き世界中で成長している。広告なしのオンデマンド型で好きなアーティストを検索したり、楽曲を聴取したいユーザーに支持されている。

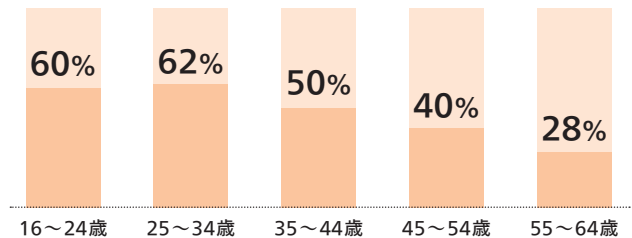
全体の73%が「合法オーディオストリーミングサービス（広告型・サブスクリプション型）で音楽を聴いている」と回答しており、サブスク型オーディオストリーミングによる音楽聴取時間は前回調査から7%増加するなど、若年層を中心に音楽ファンの強い支持が見られる。

有料サブスクリプション型ストリーミングでの音楽聴取割合が高い国Top 5

スウェーデンは前回に引き続き1位。また、前回ランク外だったニュージーランドが5位にランクイン。

- 1位 スウェーデン (61%)
- 2位 メキシコ (57%)
- 3位 ドイツ (55%)
- 4位 アメリカ (53%)
- 5位 ニュージーランド (52%)

《年代別サブスク型オーディオストリーミングサービス利用者の割合》

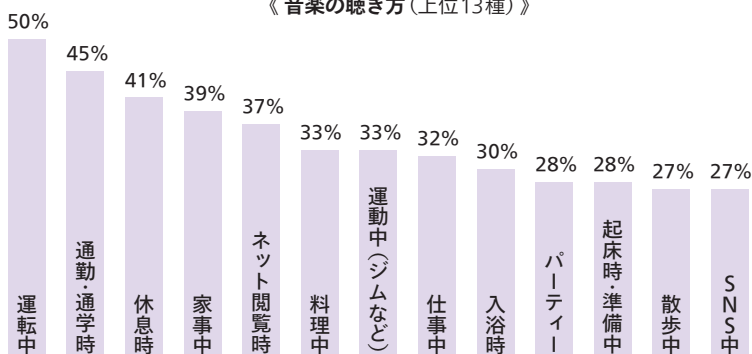


※調査時点での過去1か月の聴取状況

▶ 音楽は人々の生活に必要不可欠な存在に

音楽を聴きながら、平均して8種類の活動をしている（16～24歳では12種類に増加）。

《音楽の聴き方(上位13種)》



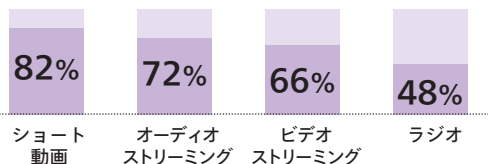
音楽は精神的健康に非常に重要だと考えられている

- 71%が「音楽は自身のメンタルヘルスにとって重要」と回答(特に高かった地域: フィリピン・南アフリカ・ブラジル)
- 78%が「音楽はリラックスやストレス対処に役立つ」と回答
- 入院中に痛みがある場合、87%が「音楽を聴いて対処したい」と回答

▶ 音楽聴取方法のさらなる多様化

79%が「以前より音楽を聴く手段が増えた」と回答した（前回の76%から増加）。特に、音楽を聴く習慣や経験の長い上の世代ほど高くなり、55～64歳では82%に上った。また、16～44歳の64%が「昔の楽曲」を発見することを好んでいる。

《音楽を聴く方法（対象：16-24歳／上位4種）》

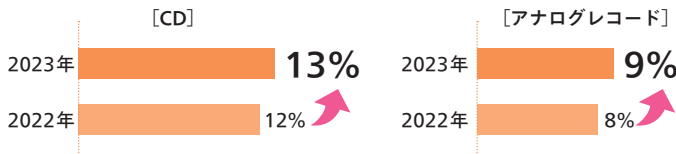


- ゲーマーの80%が、プレイ中に音楽を聴いている
 - ショート動画アプリでの視聴時間の54%は音楽が中心
 - 36%が「コンサートなどのライブストリーミング音楽を視聴した」と回答(※)
 - 57%が「音楽に焦点を当てたテレビ番組や映画を見たことがある」と回答(※)
- ※調査時点での過去1か月の聴取状況

▶ パッケージ商品の購入欲求は高い

過去1か月（調査時起点）で購入したパッケージ商品は、CD・アナログいずれも前回調査より微増した。

《購入したパッケージ商品》



アナログレコード購入の主な理由

- アナログレコードを集めるのが好き (24%)
- 音楽をパッケージで所有したい (22%)
- レコードを再生する行為が好き (19%)
- レコードを見るのが好き (19%)

▶ 著作権侵害は依然として問題

全体の約3分の1にあたる29%（前回は30%）、16～24歳では43%が「音楽を聴くために違法または無許諾な利用を行った」と回答しており、依然として音楽ビジネスにおける著作権侵害は深刻な問題である。

また、全体の26%（前回は27%）、16～24歳の41%が「音楽を聴くためにストリーミングリッピングを行った」と回答した。

※ストリーミングリッピング…オンラインのストリーミングサービスからダウンロード可能なファイルを作成する違法な行為。現在、インターネット上での音楽の著作権侵害で最も主流となっている。

Country Focus

中国、インド、インドネシア、ナイジェリア、フィリピン、サウジアラビア、UAE、ベトナムの8つの市場は全世界平均の集計に含まず、各市場で個別調査が実施された。ここでは近年活気のある中国、インド、インドネシアについて紹介する。

	中国 CHINA	インド INDIA	インドネシア INDONESIA
音楽聴取時間（週） ※（）は対前回調査比	27.9時間（-0.4時間）	24.4時間（-1.3時間）	28.3時間（+1.1時間）
音楽聴取手段 （1人あたり）	9.5つ	11.4つ	10.3つ
人気ジャンル TOP5	1 C-Pop 2 Pop 3 Anime / Anisong 4 Classical / Opera 5 Cantonese / Guangdong Music	1 Bollywood(modern) 2 Bollywood New Age(2000-2020) 3 Bollywood(classic) 4 Bollywood Coming of Age(80s, 90s) 5 Indian Pop	1 Pop 2 K-pop 3 Religious Music 4 Indonesian City Pop 5 Hip-Hop/Rap

調査概要

- 実施地域・対象：世界18ヶ国16～64歳のインターネットユーザー（アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ポーランド、南アフリカ、韓国、スペイン、スウェーデン、イギリス、アメリカ）および世界8ヶ国16～44歳のインターネットユーザー（中国、インド、インドネシア、ナイジェリア、フィリピン、サウジアラビア、UAE、ベトナム）
- サンプル数：合計43,000サンプル 各国の国勢調査に基づき1,100～4,000サンプルを集計
- 実施期間：2023年8月～10月

▶ IFPI Engaging with Music 2023(full report) https://www.ifpi.org/wp-content/uploads/2023/12/IFPI-Engaging-With-Music-2023_full-report.pdf

Data File

2023年第3四半期 音楽配信売上実績

2023年第3四半期の音楽配信売上は、前年同期比113%の295億2,800万円となった。特に、ストリーミング売上は前年同期比115%の267億7,600万円で音楽配信のシェア9割を超えた。また、2023年1月から9月までの累計音楽配信売上は、前年比113%の868億500万円となった。

●音楽配信売上実績

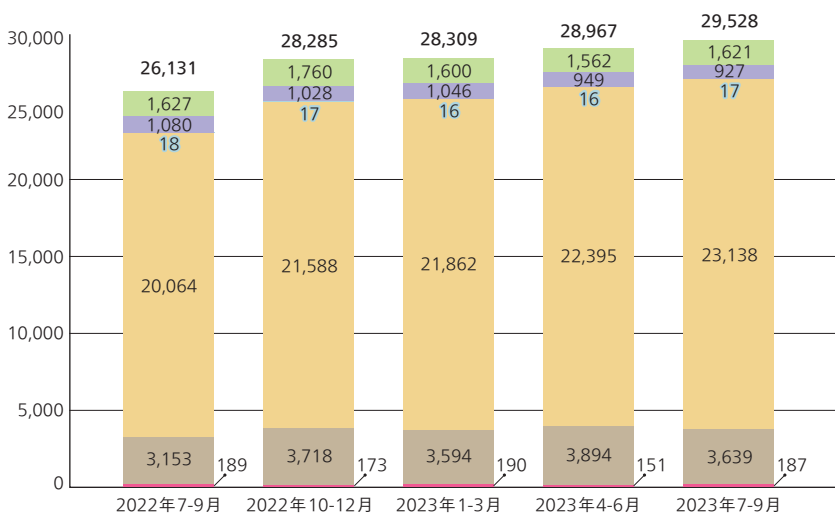
(単位)数量:千回,金額:百万円

		2023年第3四半期(7月～9月) 累計				2023年1月～9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比	数量	前年同期比	金額	前年同期比
ダウンロード	シングルトラック	9,147	89%	1,621	100%	28,218	83%	4,783	91%
	アルバム	751	83%	927	86%	2,445	89%	2,923	88%
	音楽ビデオ	47	85%	17	94%	139	83%	50	84%
	ダウンロード計	9,944	88%	2,565	94%	30,802	84%	7,755	90%
ストリーミング	サブスクリプション/音楽	—	—	21,795	116%	—	—	63,291	114%
	サブスクリプション/音楽ビデオ	—	—	1,342	110%	—	—	4,104	124%
	広告収入/音楽	—	—	2,206	141%	—	—	6,731	168%
	広告収入/音楽ビデオ	—	—	1,433	91%	—	—	4,396	91%
	ストリーミング計	—	—	26,776	115%	—	—	78,522	116%
	その他	—	—	187	99%	—	—	528	89%
	合計	9,944	88%	29,528	113%	30,802	84%	86,805	113%

備考 1. 本統計は、当協会会員社の実績をとりまとめたもの
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある

注: 数量…ダウンロード回数

●音楽配信四半期毎金額推移

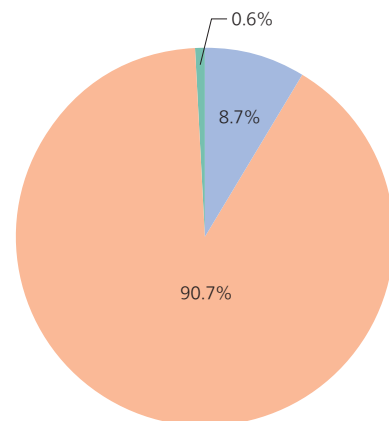


[ダウンロード]
 ■ シングルトラック
 ■ アルバム
 ■ 音楽ビデオ

[ストリーミング]
 ■ サブスクリプション
 ■ 広告収入

■ その他(※)

単位:百万円

●2023年第3四半期音楽配信売上金額
区分別シェア

■ ダウンロード ■ ストリーミング ■ その他(※)

(※) Master ringtones, Ringback tones, その他デジタルコンテンツの合計

Monthly Production Report

2023年10月度レコード生産実績

10月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比99%の1,110万枚・巻、金額で同120%の165億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比88%の809万枚・巻、金額で同99%の107億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比146%の301万枚・巻、金額で同197%の58億円となっている。

オーディオレコード

(単位)数量:千枚・巻,金額:百万円

	10月 実績						2023年1月~2023年10月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
8cmCD シングル	邦	2	0	78%	2	0	184	0	673%	130	0	478%
	洋	0	0	-	0	0	1	0	252%	1	0	738%
	計	2	0	78%	2	0	184	0	670%	131	0	479%
12cmCD シングル	邦	2,666	33	100%	2,689	25	32,856	34	121%	32,967	27	124%
	洋	2	0	8%	2	0	101	0	185%	51	0	182%
	計	2,669	33	99%	2,690	25	32,956	35	121%	33,018	27	124%
シングル 計	邦	2,669	33	100%	2,691	25	33,039	35	121%	33,097	27	124%
	洋	2	0	8%	2	0	101	0	186%	52	0	185%
	計	2,671	33	99%	2,692	25	33,141	35	121%	33,149	27	124%
12cmCD アルバム	邦	3,394	42	77%	4,975	47	49,784	52	110%	73,092	59	106%
	洋	1,784	22	108%	2,442	23	10,022	11	102%	11,410	9	107%
	計	5,178	64	85%	7,417	70	59,806	63	109%	84,502	69	106%
CD 計	邦	6,063	75	85%	7,666	72	82,824	87	114%	106,189	86	111%
	洋	1,786	22	106%	2,442	23	10,123	11	103%	11,461	9	107%
	計	7,849	97	89%	10,110	95	92,946	97	113%	117,651	96	110%
アナログ ディスク	邦	121	2	47%	295	3	1,413	1	126%	3,236	3	153%
	洋	77	1	78%	194	2	617	1	107%	1,485	1	118%
	計	198	2	56%	489	5	2,030	2	120%	4,721	4	140%
カセット テープ	邦	0	0	0%	0	0	97	0	241%	190	0	369%
	洋	0	0	79%	0	0	4	0	98%	6	0	96%
	計	0	0	8%	0	0	101	0	228%	196	0	341%
その他	邦	12	0	186%	15	0	100	0	108%	169	0	122%
	洋	28	0	128%	42	0	208	0	116%	392	0	117%
	計	39	0	141%	57	1	307	0	113%	561	0	119%
合計	邦	6,196	77	84%	7,975	75	84,433	89	114%	109,784	89	112%
	洋	1,891	23	105%	2,680	25	10,951	11	103%	13,345	11	108%
	計	8,086	100	88%	10,656	100	95,384	100	113%	123,129	100	111%

音楽ビデオ

	10月 実績						2023年1月~2023年10月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	邦	1,231	41	116%	1,862	32	20,134	52	110%	22,553	37	105%
	洋	24	1	201%	36	1	172	0	53%	229	0	77%
	計	1,255	42	117%	1,898	33	20,305	52	109%	22,782	38	105%
ブルーレイ ディスク	邦	1,729	57	178%	3,842	66	18,639	48	114%	37,267	62	112%
	洋	25	1	147%	79	1	133	0	134%	333	1	133%
	計	1,754	58	177%	3,920	67	18,772	48	114%	37,600	62	112%
テープ・その他	邦	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	-
	洋	2,960	98	146%	5,704	98	38,773	99	112%	59,820	99	109%
	計	49	2	169%	114	2	304	1	72%	562	1	103%
合計	邦	2,960	98	146%	5,704	98	38,773	99	112%	59,820	99	109%
	洋	49	2	169%	114	2	304	1	72%	562	1	103%
	計	3,009	100	146%	5,818	100	39,077	100	111%	60,382	100	109%

音楽ソフト(オーディオ / 音楽ビデオ 合計)

	10月 実績						2023年1月~2023年10月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオレコード計	8,086	73	88%	10,656	65	99%	95,384	71	113%	123,129	67	111%
音楽ビデオ計	3,009	27	146%	5,818	35	197%	39,077	29	111%	60,382	33	109%
合計	邦	9,156	83	97%	13,679	83	123,207	92	113%	169,604	92	111%
	洋	1,940	17	106%	2,795	17	11,255	8	102%	13,907	8	108%
	計	11,095	100	99%	16,474	100	134,462	100	112%	183,511	100	111%

ビデオレコード(含 音楽ビデオ)

	10月 実績						2023年1月~2023年10月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	1,812	46	71%	2,759	33	95%	27,313	53	96%	33,024	36	94%
ブルーレイディスク	2,117	54	96%	5,538	67	93%	24,558	47	107%	58,571	64	103%
テープ・その他	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	3,928	100	82%	8,297	100	94%	51,872	100	101%	91,594	100	100%

オーディオ/ビデオレコード合計

	10月 実績						2023年1月~2023年10月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオレコード計	8,086	67	88%	10,656	56	99%	95,384	65	113%	123,129	57	111%
ビデオレコード計	3,928	33	82%	8,297	44	94%	51,872	35	101%	91,594	43	100%
合計	12,014	100	86%	18,953	100	97%	147,256	100	108%	214,724	100	106%

備考 1. 本統計は、当協会会員の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計

2023年11月度レコード生産実績

11月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比84%の1,191万枚・巻、金額で同100%の173億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比92%の917万枚・巻、金額で110%の127億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比65%の274万枚・巻、金額で同79%の46億円となっている。

オーディオレコード

(単位) 数量:千枚・巻, 金額:百万円

	11月 実績						2023年1月~2023年11月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
8cmCD シングル	邦	1	0	180%	1	0	159%	185	0	659%	131	0	472%
	洋	0	0	-	0	0	-	1	0	254%	1	0	743%
	計	1	0	181%	1	0	161%	186	0	657%	132	0	473%
12cmCD シングル	邦	2,103	23	50%	1,885	15	54%	34,959	33	111%	34,852	26	116%
	洋	15	0	4290%	10	0	3102%	116	0	212%	61	0	216%
	計	2,119	23	51%	1,896	15	54%	35,075	34	111%	34,913	26	116%
シングル 計	邦	2,105	23	50%	1,886	15	54%	35,144	34	112%	34,983	26	116%
	洋	15	0	4291%	10	0	3105%	116	0	212%	62	0	219%
	計	2,120	23	51%	1,896	15	54%	35,261	34	112%	35,045	26	116%
12cmCD アルバム	邦	5,391	59	118%	8,215	65	132%	55,176	53	111%	81,307	60	108%
	洋	1,234	13	134%	1,629	13	149%	11,256	11	105%	13,039	10	111%
	計	6,626	72	120%	9,844	78	134%	66,431	64	110%	94,346	69	108%
CD 計	邦	7,496	82	85%	10,101	80	103%	90,320	86	111%	116,291	86	110%
	洋	1,250	14	136%	1,639	13	149%	11,372	11	105%	13,101	10	111%
	計	8,746	95	90%	11,741	93	108%	101,692	97	110%	129,391	95	110%
アナログ ディスク	邦	219	2	168%	479	4	150%	1,632	2	131%	3,715	3	152%
	洋	157	2	150%	394	3	166%	773	1	114%	1,880	1	125%
	計	376	4	160%	873	7	157%	2,405	2	125%	5,594	4	142%
カセット テープ	邦	13	0	764%	5	0	276%	110	0	262%	195	0	366%
	洋	1	0	110%	1	0	137%	4	0	99%	7	0	100%
	計	13	0	612%	6	0	237%	114	0	246%	202	0	337%
その他	邦	11	0	36%	15	0	31%	110	0	91%	183	0	98%
	洋	22	0	126%	47	0	96%	230	0	117%	439	0	115%
	計	33	0	70%	61	0	64%	340	0	107%	622	0	109%
合計	邦	7,738	84	87%	10,599	84	105%	92,172	88	111%	120,384	89	111%
	洋	1,429	16	137%	2,081	16	150%	12,380	12	106%	15,426	11	112%
	計	9,168	100	92%	12,681	100	110%	104,552	100	111%	135,810	100	111%

音楽ビデオ

	11月 実績						2023年1月~2023年11月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
DVD	邦	995	36	45%	1,113	24	49%	21,128	51	103%	23,667	36	100%
	洋	22	1	110%	24	1	68%	193	0	56%	253	0	76%
	計	1,016	37	46%	1,138	25	50%	21,322	51	102%	23,920	37	99%
ブルーレイ ディスク	邦	1,719	63	88%	3,453	75	99%	20,359	49	111%	40,720	63	111%
	洋	8	0	61%	22	0	45%	140	0	126%	355	1	119%
	計	1,727	63	87%	3,475	75	98%	20,499	49	111%	41,075	63	111%
テープ・その他	邦	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	洋	2,714	99	65%	4,567	99	79%	41,487	99	107%	64,386	99	107%
	計	2,714	99	65%	4,567	99	79%	41,487	99	107%	64,386	99	107%
合計	邦	29	1	92%	46	1	55%	334	1	73%	608	1	96%
	洋	2,743	100	65%	4,613	100	79%	41,821	100	106%	64,995	100	106%
	計	2,743	100	65%	4,613	100	79%	41,821	100	106%	64,995	100	106%

音楽ソフト(オーディオ / 音楽ビデオ 合計)

	11月 実績						2023年1月~2023年11月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
オーディオレコード計	計	9,168	77	92%	12,681	73	110%	104,552	71	111%	135,810	68	111%
音楽ビデオ計	計	2,743	23	65%	4,613	27	79%	41,821	29	106%	64,995	32	106%
合計	邦	10,452	88	80%	15,166	88	96%	133,659	91	110%	184,770	92	109%
	洋	1,459	12	136%	2,128	12	145%	12,714	9	105%	16,035	8	112%
	計	11,911	100	84%	17,294	100	100%	146,372	100	109%	200,805	100	110%

ビデオレコード(含 音楽ビデオ)

	11月 実績						2023年1月~2023年11月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	1,821	41	55%	2,569	29	70%	29,134	52	92%	35,592	35	92%
ブルーレイディスク	2,575	59	88%	6,189	71	93%	27,133	48	105%	64,759	65	102%
テープ・その他	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	4,396	100	71%	8,757	100	85%	56,267	100	98%	100,352	100	98%

オーディオ/ビデオレコード合計

	11月 実績						2023年1月~2023年11月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオレコード計	9,168	68	92%	12,681	59	110%	104,552	65	111%	135,810	58	111%
ビデオレコード計	4,396	32	71%	8,757	41	85%	56,267	35	98%	100,352	42	98%
合計	13,564	100	84%	21,438	100	98%	160,819	100	106%	236,162	100	105%

備考 1. 本統計は、当協会会員の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計

2023年10月度

●ゴールドディスク認定

シングル | 邦楽

●●ダブル・プラチナ			
承認欲求	櫻坂46	2023.10.18	ソニー・ミュージックレーベルズ

●プラチナ			
TAG ME	INI	2023.10.11	LAPONE Entertainment
絶体絶命 / Beautiful / AS ONE	WEST.	2023.10.25	ストームレーベルズ (イラブ・レーベル)
渚サイコー!	NMB48	2023.10.04	ユニバーサル ミュージック

●ゴールド			
すっごいFEVER! / Wake up Call ~目覚めるとき~/ Neverending Shine	モーニング娘。'23	2023.10.25	アップフロントワークス (ゼティマ)

アルバム | 邦楽

●ゴールド			
NEW DNA	XG	2023.09.27	エイベックス・ミュージック・クリエイティブ
miss you	Mr.Children	2023.10.04	トイズファクトリー
THE BOOK 3	YOASOBI	2023.10.04	ソニー・ミュージックエンタテインメント

アルバム | 洋楽

●●●トリプル・プラチナ			
SEVENTEEN 11th Mini Album 「SEVENTEENTH HEAVEN」	SEVENTEEN	2023.10.25	PLEDIS Entertainment

●プラチナ			
The Name Chapter: FREEFALL	TOMORROW X TOGETHER	2023.10.14	BIGHIT MUSIC

※日付は発売日

●ダウンロード認定

シングルトラック | 邦楽

●プラチナ			
One Last Kiss	宇多田 ヒカル	2021.03.09	ソニー・ミュージックレーベルズ

●ゴールド			
桃ノ花ピラ	大塚 愛	2003.09.10	エイベックス・エンタテインメント
振り向けば...	Janne Da Arc	2006.02.08	エイベックス・エンタテインメント

※日付は配信開始日

●ストリーミング認定

トラック | 邦楽

●●●トリプル・プラチナ			
君はロックを聴かない	あいみよん	2017.07.02	ワーナーミュージック・ジャパン
虹	菅田 将暉	2020.11.10	ソニー・ミュージックレーベルズ

●●ダブル・プラチナ			
怪盗レオ	back number	2021.05.24	ユニバーサル ミュージック
もう少しだけ	優里	2022.01.12	ソニー・ミュージックレーベルズ
	YOASOBI	2021.05.10	ソニー・ミュージックエンタテインメント

●プラチナ			
それを愛と呼ぶなら	Uru	2022.04.24	ソニー・ミュージックレーベルズ
HELLO	Official髭男dism	2020.07.24	ポニーキャニオン
青のすみか	キタニタツヤ	2023.07.07	ソニー・ミュージックレーベルズ
エジソン	水曜日のカンパネラ	2022.02.25	ワーナーミュージック・ジャパン
ロビンソン	スピッツ	2019.10.09	ユニバーサル ミュージック
Talk that Talk	TWICE	2022.08.26	ワーナーミュージック・ジャパン
そんなbitterな話	Vaundy	2023.03.13	SDR
瞬き	back number	2020.10.05	ユニバーサル ミュージック
ベルベットの詩	back number	2022.08.26	ユニバーサル ミュージック
アカシア	BUMP OF CHICKEN	2020.09.30	トイズファクトリー
本当はね、	ヤングスキニー	2022.10.05	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント

●認定基準 (ゴールドディスク/ダウンロード)

ゴールドディスク認定 (音楽ソフト/カテゴリ: アルバム、シングル、音楽ビデオ)
ダウンロード認定 (ダウンロード/カテゴリ: 着うた®, シングルトラック、アルバム)

認定ランク	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

●ゴールド			
恋をしたから	あいみよん	2019.02.13	ワーナーミュージック・ジャパン
愛の花	あいみよん	2023.04.05	ワーナーミュージック・ジャパン
唱	Ado	2023.09.06	ユニバーサル ミュージック
LOST IN PARADISE feat. AKLO	ALI	2020.10.10	ソニー・ミュージックレーベルズ
名前は片思い	indigo la End	2023.01.25	ワーナーミュージック・ジャパン
SPECIALZ	King Gnu	2023.09.01	ソニー・ミュージックレーベルズ
明日晴れるかな	桑田 佳祐	2019.12.20	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
浪漫飛行	米米CLUB	2013.03.04	ソニー・ミュージックレーベルズ
涙のキッス	サザンオールスターズ	2019.12.20	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
花の塔	さユリ	2022.07.03	ソニー・ミュージックレーベルズ
春の歌	スピッツ	2019.10.09	ユニバーサル ミュージック
Call	ちゃんみな	2019.06.28	ワーナーミュージック・ジャパン
CRY FOR ME	TWICE	2020.12.18	ワーナーミュージック・ジャパン
ETA	NewJeans	2023.07.21	ユニバーサル ミュージック
栄光の扉	平井 大	2022.07.18	エイベックス・エンタテインメント
もうええわ	藤井 風	2019.12.24	ユニバーサル ミュージック
ミスター・ブルスカイ	マカロニえんぴつ	2017.12.07	TALTO / murrfin discs
はしりがき	マカロニえんぴつ	2021.04.09	トイズファクトリー
どんなときも。	横原 敬之	2012.07.03	ワーナーミュージック・ジャパン
ヒカリへ	miwa	2018.09.22	ソニー・ミュージックレーベルズ
アドベンチャー	YOASOBI	2023.02.15	ソニー・ミュージックエンタテインメント
セプティーン	YOASOBI	2023.03.27	ソニー・ミュージックエンタテインメント
死神	米津玄師	2021.06.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
藍二乗	ヨルシカ	2018.12.28	ユニバーサル ミュージック
アルジャーノン	ヨルシカ	2023.02.06	ユニバーサル ミュージック
世界はあなたに笑いかけている	Little Glee Monster	2018.08.01	ソニー・ミュージックレーベルズ

トラック | 洋楽

●プラチナ			
Wake Me Up (Radio Edit)	Avicii	2014.01.22	ユニバーサル ミュージック

●ゴールド			
Bushido	Good Gas & JP THE WAVY	2021.06.17	ワーナーミュージック・ジャパン
Bang Bang	Jessie J, Ariana Grande, Nicki Minaj	2014.07.30	ユニバーサル ミュージック
Super	SEVENTEEN	2023.04.24	PLEDIS Entertainment
Left and Right (feat. Jung Kook of BTS)	Charlie Puth	2022.06.24	ワーナーミュージック・ジャパン
Levitating (feat. DaBaby)	Dua Lipa	2020.10.01	ワーナーミュージック・ジャパン

※日付は配信開始日

【基準単位】ゴールドディスク認定: 枚数、ダウンロード認定: ダウンロード数

- 備考 1. 着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
2. 「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
3. 3ミリオン以降、100万毎に認定

2023年11月度

●ゴールドディスク認定

シングル 邦楽				
●●ダブル・プラチナ				
TAG ME	INI	2023.10.11	LAPONE Entertainment	
●プラチナ				
ラストノートしか知らない	=LOVE	2023.11.29	ソニー・ミュージックレーベルズ	
君は何を後悔するのか?	STU48	2023.11.15	キングレコード	
愛し生きること / MAGIC WORD	King & Prince	2023.11.08	ユニバーサルミュージック	
I Wish	なにわ男子	2023.11.15	ジェイ・ストーム	
●ゴールド				
FLY-HIGH	Kep1er	2023.11.22	ソニー・ミュージックレーベルズ	
ギフトッド	NEWS	2023.11.22	ストームレーベルズ (イープラブレーベル)	

アルバム 邦楽				
●ゴールド				
First Howling : NOW	&TEAM	2023.11.15	HYBE LABELS JAPAN	
THE GREATEST UNKNOWN	King Gnu	2023.11.29	ソニー・ミュージックレーベルズ	
脈打つ感情	日向坂46	2023.11.08	ソニー・ミュージックレーベルズ	

アルバム 洋楽				
●プラチナ				
GOLDEN	JUNG KOOK	2023.11.04	BIGHIT MUSIC	
●ゴールド				
ORANGE BLOOD	ENHYPEN	2023.11.21	BELIFT LAB	

ビデオ 邦楽				
●プラチナ				
慣声の法則 in DOME	SixTONES	2023.11.01	ソニー・ミュージックレーベルズ	※日付は発売日

●ダウンロード認定

シングルトラック 邦楽				
●プラチナ				
Habit	SEKAI NO OWARI	2022.04.28	ユニバーサルミュージック	
●ゴールド				
唱	Ado	2023.09.06	ユニバーサルミュージック	
JUST DANCE!	Travis Japan	2022.10.28	ユニバーサルミュージック	
勇者	YOASOBI	2023.09.29	ソニー・ミュージックエンタテインメント	※日付は配信開始日

●ストリーミング認定

トラック 邦楽				
◆ダイヤモンド				
怪物	YOASOBI	2021.01.06	ソニー・ミュージックエンタテインメント	
●●トリプル・プラチナ				
不可幸力	Vaundy	2020.01.22	SDR	
ダンスホール	Mrs. GREEN APPLE	2022.05.24	ユニバーサルミュージック	
●●ダブル・プラチナ				
カメレオン	King Gnu	2022.02.28	ソニー・ミュージックレーベルズ	
祝福	YOASOBI	2022.10.01	ソニー・ミュージックエンタテインメント	

●認定基準(ストリーミング)

ストリーミング認定(ストリーミング/カテゴリ:トラック)

認定ランク	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ダイヤモンド
基準	5千万以上	1億以上	2億以上	3億以上	5億以上

●プラチナ				
唱	Ado	2023.09.06	ユニバーサルミュージック	
First Love	宇多田 ヒカル	2017.12.08	ユニバーサルミュージック	
SPECIALZ	King Gnu	2023.09.01	ソニー・ミュージックレーベルズ	
君が好き	清水 翔太	2013.03.04	ソニー・ミュージックレーベルズ	
海のリング	鈴木 鈴木	2021.08.05	ユニバーサルミュージック	
あいつら全員同窓会	ずっと真夜中でいいのに。	2021.06.18	ユニバーサルミュージック	
RPG	SEKAI NO OWARI	2019.01.18	トイズファクトリー	
わたがし	back number	2018.11.29	ユニバーサルミュージック	
私は最強	Mrs. GREEN APPLE	2022.11.08	ユニバーサルミュージック	
Magic	Mrs. GREEN APPLE	2023.06.13	ユニバーサルミュージック	
君と羊と青	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサルミュージック	

●ゴールド				
ハビネス	AI	2011.11.07	ユニバーサルミュージック	
Beautiful World	宇多田 ヒカル	2017.12.08	ユニバーサルミュージック	
Can You Keep A Secret?	宇多田 ヒカル	2017.12.08	ユニバーサルミュージック	
ラブホテル	クリーブハイブ	2013.06.26	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	
青春コンプレックス	結東バンド	2022.10.09	アニプレックス	
やさしくなりたい	斉藤 和義	2011.11.02	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	
ずっと好きだった	斉藤 和義	2012.04.18	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	
Queencard	(G)I-DLE	2023.05.15	ユニバーサルミュージック	
unravel	TK from 凛として時雨	2014.07.23	ソニー・ミュージックレーベルズ	
未来予想図II	DREAMS COME TRUE	2014.08.14	ソニー・ミュージックレーベルズ	
フライデー・ナイト	なとり	2023.03.31	ソニー・ミュージックレーベルズ	
僕は今日も	Vaundy	2020.02.07	SDR	
おもかげ -self cover-	Vaundy	2022.02.21	ソニー・ミュージックレーベルズ	
悪魔の子	ヒグチアイ	2022.01.10	ポニーキャニオン	
Best Of Me	BTS	2017.09.18	ユニバーサルミュージック	
燃えよ	藤井 風	2021.09.04	ユニバーサルミュージック	
Tomorrow never knows (remix)	Mr.Children	2018.05.10	トイズファクトリー	
勇者	YOASOBI	2023.09.29	ソニー・ミュージックエンタテインメント	
なんでもないや (movie ver.)	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサルミュージック	
愛にできることはまだあるかい	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサルミュージック	
サマータイムシンデレラ	緑黄色社会	2023.07.24	ソニー・ミュージックレーベルズ	

トラック 洋楽				
●プラチナ				
Shake It Off	Taylor Swift	2014.09.24	ユニバーサルミュージック	

●ゴールド				
Seven (feat.Latto) [Explicit Ver.]	JUNG KOOK	2023.07.14	ユニバーサルミュージック	
One Call Away	Charlie Puth	2015.08.21	ワーナーミュージック・ジャパン	
I Don't Think That I Like Her	Charlie Puth	2022.09.16	ワーナーミュージック・ジャパン	
ME! (feat. Brendon Urie of Panic! At The Disco)	Taylor Swift	2019.04.26	ユニバーサルミュージック	
I Want It That Way	Backstreet Boys	2019.02.15	ソニー・ミュージックレーベルズ	

【基準単位】ストリーム数
数量は、GfK Japan (ジーエフケー・インサイト・ジャパン株式会社) の提供データを元に当協会にて累計ストリーム数を算出したもの

集計対象音楽ストリーミングサービス: Amazon Music Prime、Amazon Music Unlimited、Apple Music、au スマートパスプレミアムミュージック、AWA、KKBOX、LINE MUSIC、Rakuten Music、Spotify、TOWER RECORDS MUSIC powered by レコチョク、YouTube Music、YouTube Music Premium
以下終了済サービスの再生回数も累積して集計しています。dミュージック月額コース、Google Play Music、HMVmusic powered by KKBOX、RecMusic

協会からのお知らせ

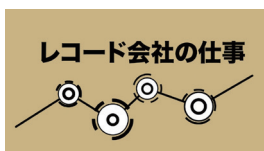
当協会ホームページでは、「音楽創造のサイクル」を守ることの大切さを伝え、著作権意識の向上を目的とする著作権啓発映像「ルールを守って音楽を楽しもう!」「レコード会社の仕事(中学生向け)」を公開しています。昨年11月、大学生向けにレコード会社の仕事を紹介した動画を新たに公開しました。音楽業界に興味のある大学生や就活中の方にもお勧めです。ぜひご覧ください。

▶「レコード会社の仕事(大学生向け)」 14分35秒

<https://www.riaj.or.jp/f/movie/>

レコード会社では、音楽を届けるために多くの人が様々な仕事をしています。この映像では、レコード会社の主な仕事を業務ごとに紹介しています。後半パートでは、仕事内容ややりがい、音楽業界の魅力などについて、レコード会社社員の皆さんに語っていただきました。

※本映像は、学校等での授業、講演会等でご利用いただけます。



編集後記

Monthly News Digest「IFPI中央理事会開催」やユーザー調査「Engaging with Music」では、世界におけるCD・レコードの増加について触れていたことが印象的でした。また、「日本プロ音楽録音賞授賞式」では多岐にわたる分野で優秀作品が発表されました。何かの活動をしながら気軽に音楽を聴く一方で、異なるフォーマットでの音の違いに注目しつつ、じっくりと音楽を味わう文化がまた広がり、音楽鑑賞を趣味とする人が増えていくことに期待を抱かせる新年号でした。表紙も新しくなった機関誌『The Record』を、2024年もよろしく申し上げます。(T)

THE RECORD No.749 2024年1・2月合併号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 村松 俊亮

編集人 畑 陽一郎

発行日 2024年1月26日

発行 一般社団法人 日本レコード協会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9階

TEL. 03-5575-1301(代) FAX. 03-5575-1313

URL: <https://www.riaj.or.jp/>

編集協力 株式会社金羊社 / 合同会社ヤマモトカウンスル

■当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら
当協会公式サイト(URL:<https://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せください。



エルマークキャラクター
エルマーくん